



大阪府インテリア設計士協会

〒541-0059 大阪市中央区博労町1-6-14
TEL. 06-6262-1488 FAX. 06-6262-1553

URL <http://jp-interior.or.jp/ois>
blog <http://oisblog.exblog.jp>
E-mail ois@jp-interior.or.jp

会員数401人 2008年10月6日現在)
(1級73人・2級314人・会員9人・特別会員
5人) 賛助会員10社

編集スタッフ

田原・石渡・広畑・河原・仲田
奥田・岡崎

証書伝達式 No.77

第48回インテリア設計士資格検
定試験が7月12日(土)・13日(日)
に行われた。受験者は全国で932
人、合格者698人、そのうち大阪
での受験者は62人、合格者は43人
であった。

9月27日(土)0-CAT4階難波市民学習センターでイ
ンテリア設計士・証書伝達式が行われました。合格
者のうち20名と先生方、役員をあわせ35名の参加で
した。

宮後会長のあいさつ、証書の授与のあと、引き続
き、ミニセミナー
「CAD時代にこそ
必要な手描きパ
ースのコツ」が行わ
れました。参加者



合格おめでとう!



ミニセミナーの宮後講師と真剣な表情の参加者



証書を受け取る1級合格者の伊藤さん



ミニセミナーの宮後講師と真剣な表情の参加者

にしか話が分からない内容ですが、平面図と立面
図から、その形を想像する問題では、なるほど!
と思われた方も多かったのではないのでしょうか。

場所を5階のスーパードライに移しての歓迎会。
SSS(日本インテリア設計士協会)植田会長の祝辞
と乾杯の音頭で始まり、30分もたたないうちに盛り
上がりは絶好調に! 今年の合格者は酒豪ぞろい
でびっくりしました。(事務局談)

第48回インテリア設計士資格検定試験合格者リスト

- <1級> 伊藤 伸光・河原 順子・細川 美香
- <2級> 浅野 遥・荒木 響子・安藤 恭・石田早麻合・大川 有里
- 大森 優子・尾崎 春奈・小比賀麻実・日下 昭宏・蔵内佐知代
- 小池 涼・澤田 裕子・白居 友里・田波りりこ・辻野 翔子
- 辻野 博世・天願 美鈴・当麻 光祐・富川 綾・永井 彩夏
- 中嶋 晴奈・中田 安純・中津 琢也・仲 博文・永松 直子
- 中村 恵子・西川 友佳・古谷 亮磨・堀畑 恵里・松本あゆみ
- 松本 純子・真鍋伊緒理・森田 成美・森本まどか・森本みどり
- 山際 真理・山田 翔平・山本悠規子・吉岡 慧・吉田 萌

理事会の推薦により、次の方々に
特別会員になっていただきました。

- 畿央大学 : 加藤 信喜 先生
- 羽衣国際大学 : 岸本 幸臣 先生
- 四天王寺大学 : 佐藤 洋司 先生
- 府立東住吉総合高等学校 : 新野 禎一 先生
- 大阪樟蔭女子大学 : 塚口真佐子先生

(五十音順)

特別会員とはOISの理事会で推薦した学識経験者

見学記

◆金剛組 & 高島屋スペースクリエイツ & 太平林業◆

9月25日(木)13時30分から、金剛組美原加工センターと高島屋スペースクリエイツ大阪工場、ならびに突板加工の太平林業、3社の見学会を開催しました。

金剛組の創業は飛鳥時代、1430年の歴史がある企業で、美原加工センターでは8組約100人の職人が在籍しています。主に使用している木材は桧、桧葉、樺、松、杉で、各加工場に行くと木材の香りがします。現在はお寺の門と本堂2棟、五重塔1棟の部材の墨付後の仕口の加工や、原寸図を基に起こした型板に合せ曲線の加工、ます組の原寸や飛えん隅木の型取りなど行っていました。5分の1の模型を製作

し、組手、部材の反りや仕口などの検討を加えています。また、工場の2階に原寸場があり、門と本堂2棟の屋根勾配や垂木、構造部の原寸図を起こしています。原寸図を起こしている大工さんは、この道18年の中堅で、シナイ定規で屋根等の曲線の型の取り方などの説明してくれました。

金剛組には宮大工を目差して、若い職人さんが手作業で加工していました。日本にある、たくさんの寺社建築の国宝や重要文化財を守るためにも、なくてはならない職人だと思いました。

次に高島屋スペースクリエイツの見学では、DVDによる会社説明の後、木取、板取り加工場、組立塗装工程を見学し、最後の太平林業では西野社長の案内でスライサーによるニヤトの加工を見せていただきました。ロータリーの突板加工は操業していませんでしたが、機械だけは動かしていただきました。スライサーとロータリー加工された突板の質感の違い、目の違いなどの説明を受けました。
(記・梅田 澄徳)



高島屋スペースクリエイツ

太平林業



かぶだちの会

パノラレストランアサヒ IMPビル26階 2008年7月15日(火)

高層ビルの窓下は緑と大阪城、金剛の山々がパノラマのように広がって良く見える。大阪市の小さなオアシスの一つ、OBPを見下ろすのはうれしく壮観だ。

年齢を増すごとに暇と退屈な日々、友人付き合いも外出も少なくなる。久々に仲間の元気な姿を見て喜び、楽しく話が弾むのもOISの有難味だ。自然の風景を見ながらジョッキを傾ける。吟味された食材の適当量の美味な料理が次々と運ばれ、気がつくとビールがワインに替わっていた。

席を移動しながら、今の生活、これからの目標などを語り合っ、ふと窓外を見ると、くっきりと大阪城がライトアップ、時間を忘れていたのだ。昼と夜の光景を見られるビアパーティー、この場所を企画して下さいた筒井さんに感謝を申し上げます。

日頃のストレスが癒される宴であった。

(かぶだちの会会長・椿 恭二)

ホームビアパーティー

欧米の“パーティー”とは「18世紀初頭から使われだした英語で、日常生活の中でよりプライベートな人間関係を作り上げていくためのコミュニケーションの手段」ですが、ここは日本なのです。宴会スタイルです！「ご馳走を食べて、盛り上がること」が楽しいのです。

ポットラックパーティーというのは“持ち寄りパーティー”のこと。参加者がお料理をポット、つまりお鍋に入れて持ってきます。今はおいしいテイクアウトがあります。お料理好きの人は、手作りを、そうじゃない人はテイクアウトを持参して「さあ、乾杯」。テーブルの上はお料理、お酒が山盛り状態。こんなに食べられるのかしらと心配したけれど、みんなで完食でした。ひたすら飲んで食べて喋っての人、素敵な会長宅を見学する人。

それぞれの楽しみ方で、シェイクスピアじゃなくOIS流“真夏の夜の夢”時間を過ごしました。普段はきっと静かに過ごされてる会長夫人、愛犬君、お騒がせしました。ありがとうございました。
(記・吉矢 祥子)



ホームビアパーティー 宮後邸 2008年8月2日(土)



宮後会長博士号取得

宮後会長が、「建築パース」の研究で博士号を取得されました。正式学位名は「芸術学」博士。おめでとうございます。

森さんの作品→



指導する吉矢理事(手前)と受講者たち

テーブルコーディネート体験レッスンに参加して…

9月～10月にわたり3回、OISの理事でアトリエ・ミード主宰の吉矢さん指導による体験レッスンを受けさせていただいた。教室に入るなり、目の前には本当にたくさんの和・洋・中、あらゆる食器から、小物関係一式が置かれてあるのに驚く。実践の前に簡単なテーブルコーディネートの理論の説明を受けるが、その奥深さに思わずメモをせずにはいられなくなった。

次のテーマに沿った実践では、花のアレンジから、食器、あらゆる小物関係を使って、自分で好きにさせていただける内容にワクワク楽しみながら、季節感を味わいつつも何とも言えない癒しを感じさせられた。マンツーマンでわかりやすい指導に、今後、はまってしまいそうな予感…。今回のテーマは「お月見(日本の秋)」、「お誕生日を祝う」、「ハローウィン」であった。

OISならではの特別価格に、お花までお持ち帰りさせていただき、貴重な体験に男性会員も皆、毎回楽しみに参加させていただけた。

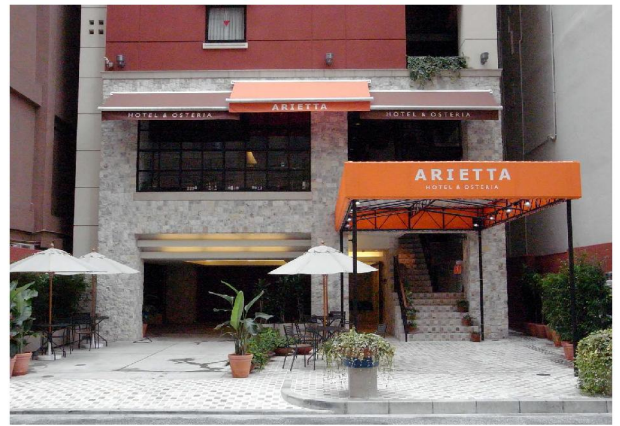
皆さんも、是非一度体験を！

(記・森 一芽)

大阪アリエッタ・ホテル

ビジネスホテルというと、主にビジネスマン向けのホテルでしたが、最近では女性の出張も多くなり、女性好みのビジネスホテルも生まれています。大阪の本町のオフィス街にあるアリエッタ・ホテルもそんなホテルです。

レディースホテルではないのですが、外観の赤の壁やロゴも可愛く、南伊風ナチュラルモダンなロビーはおしゃれで、白+石張りの柱や壁にオイル仕上げ風ラスタックな床、縄網みのシンプルなソファがたくさん並んでいます。壁のアイアン格子窓の向こうにテラス風にグリーンをあしらひ、リゾートホテルっぽい。でも、奥の通路はPCコーナー兼用で効率よく配置されており、宿泊室もシンプルで機能的。部屋は全てフローリング張りで、濃茶と白の落ち着いた部屋と、ナチュ



アリエッタホテル正面



ロビー



ナチュラルの部屋



洗面浴室

ラル系の部屋。ただ、部屋によっては驚きの洗面浴室があります。なんと、壁全体が小さな角タイルの赤と白、又は黒と白の市松張り。目がクラクラしますが、とても可愛くて楽しいのです。また、真っ白の洗面台の下はオープンで、間接照明で浮遊感を。洗面浴室の広さがたっぷりあるので狭くても居心地のよいホテルでした。

入口のイタリアンレストランも美味しいので、ランチに一度お試しを……。 (記・田原 妙子)

“カナダ便り”の伊藤さん 披露宴、盛大に！！

覚えておられるだろうか、本紙「葉知利書」のNo. 65～No. 68の4回にわたってカナダの住宅や建築・インテリア、学校、さらに、カナダにおける日本嗜好の情報を掲載してくれた伊藤優美子さんのことを。

伊藤さんは、インテリアの勉強をするためにカナダへ留学されたが、そのうちに好きな人が現れ、現地で結婚された。お相手は宿田クリス(和人)さん、日系二世(?)のイケメンである。式や披露宴は1年前に現地で行われたが、去る9月20日(土)、日本への一時帰国を機会にお披露目が行われた。私がいただいた案内状には「二次会」と書かれていたが、両親や祖父母、兄弟に、大学時代の友人や、日本でお世話になった人たち約40人ほどが招かれていた。

会場となったのはJR福島駅近くのビストロダイニング「バラデーロ」、若い人たちに好まれるであろう外観と室内空間であった。

定刻の午後6時過ぎ、音楽に合わせて手をつないだ二人が螺旋階段から登場。それぞれのテーブルに日本とカナダの国旗を立てて回りながら正面の席におさまった。

乾杯の音頭は、当OISの顧問・疋田氏。伊藤さんが日本にいたころの会長である。疋田氏は、OISのスキーサークルで蔵王へ行った時のエピソードを面白おかしく紹介し、永遠の幸せを祈って“カンパニー！”。ケーキカットまでは普通の進行だったが、「カナダクイズ」なる、結構難しい問題が10問ずつ5セット行われ、セットごとに、最高得点者にはワインやサーモン、マツタケなどが贈られ、特定の問題に正解した人には、たとえば、カナダでは誰もがまずいというお菓子などが当たる変わった仕掛けもあった。

そうこうしているうちにお開きの時間となったが、日頃、OISの催事でクイズを行っている自分の罪に気付くこととなったのは確かである。

優美子さん、お幸せに！！

(記・奥田 忠彦)



カンパニー！



CGパース体験記<完>

Photo Shop で3DCGを完成!

写真や画像データからの変更・修整

仲田 貴代史 (OIS理事・仲田デザイン事務所代表)



G

① 額を含む壁クロス部分を選択して、壁面の上部(ハレーションの少ない色)をチョイスし、その色で塗りつぶします。

H-1



H-1

正面のテーブル天板と脚の色の変更

④ テーブルの天板を選択し

<色相・彩度>で彩度を下げ、色相を少し黄味にします。
<明るさ・コントラスト>で少し明るくし、コントラストを上げます。
オレンジ色の天板から白木色の天板に変わりました。I

⑤ テーブルの脚も同様に選択します

<色相・彩度>で色相の統一をチェックし、色相をオレンジ味に変え彩度を下げます。
<明るさ・コントラスト>で暗くし、コントラストを下げます。
脚がブロンズ色に変身しました。I

⑥ 床の赤石を暗茶系の石に変えます

<色相・彩度>で彩度を少し下げ、色相を少し黄味にします。
<明るさ・コントラスト>の明るさで少し暗く沈み込んだ色に変えます。J

注 <色相・彩度>の明度を操作して明るさを変えると、少しぼけたり、にごった感じになりやすいので、<明るさ・コントラスト>を使うことが多い。

最後に床に映り込んだ額の絵を消して完成

⑦ まず、こげ茶の床を選択し、元画像<背景>のレイヤーの上に<新規レイヤー>をつくり、床の白壁が映り込んでいる部分を<コピー>ツールでチェックし、額の映り込んでいる部分にスタンプして、ていねいに額を消します。このとき、コピー範囲の大きさや濃度に注意して、きれいにゆっくり消しましょう。

これで完成! バンザーイ!

前回の続きです。

Gを**完成図**のように修正します。今回は正面の壁のところと、床の変更作業が中心となります。

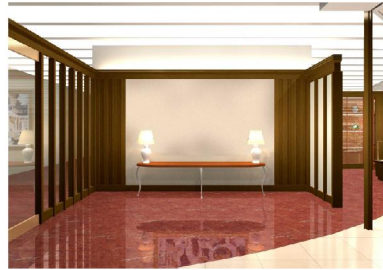
ではさっそく、正面の額をはずしましょう。



完成図

② 次に壁が少し明るすぎるので、ブラシで暗く吹き付け、壁の照明の照りが出るようにします(その時、先に選択した選択範囲はそのまま残しておきます)。

H-2



H-2

③ 次に左の部屋の額も消します。額と壁の部分だけを選択しましょう(照明の映り込みや、テーブル・ライトは除くこと)。そして壁色のブラシを使ってムラなく吹き付けて消します。H-3



H-3



I



J



詳細はその都度
お知らせします。

見学会: 10月19日(日) KIS主催バスツアー 岡山県倉敷市 大原美術館
陶芸教室: 10月26日(日) 於・丹文窯(丹波立杭)
講座: 10月31日(金) 簡単スケッチ講座
和風講座: 11月 9日(日) 南宗寺(天慶院)と江久庵
事 遊 展: 12月4日(木)~6日(土)/テーマは“夢のファニチャー”
サ ロ ン: 事遊展作品製作のためのサロン開催
親 睦: 忘年会: 12月上旬/新年会: 1月11日(日)

ホームページ・ブログにも案内を掲載
していますので、ぜひご活用ください。
ブログの会員紹介も随時受け付けてお
ります。希望者は写真・趣味・特技など
メールで事務局まで送ってください。